別表第22（第２条第２項第19号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	外国人出入国照会書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		照会対象記録	外国人出入国記録（日本人の場合は日本人出帰国記録）を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		国籍	児童生徒国籍を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
4		氏名	児童生徒氏名を記載 重国籍の可能性がある場合は、外国籍氏名も英字で記載 漢字圏の外国人の場合は、漢字及び英字の両方の氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 西暦で記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	－	－	11	－	
6		性別	児童生徒性別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
7		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
8		在留カード番号（特別永住者証明書番号）	在留カード等番号を記載	1	無	全角	12	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		父親　国籍	出力後に手書き又は保管入力にて記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	その他参考事項 照会対象児童生徒の身分事項が判然としない場合、両親の身分事項から照会対象児童生徒の身分事項が推測できる可能性があるため、可能な限り、両親の身分事項を記載する。
10		父親　氏名	〃	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		父親　生年月日	〃	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	－	－	11	－	
12		母親　国籍	〃	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		母親　氏名	〃	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
14		母親　生年月日	〃	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	－	－	11	－	
15		調査期間	調査開始から調査日前日までを記載する	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
16		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/7	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	外国人出入国照会書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。